

# 根 釧 の 経 済 概 況 (26年3月まで)

No.1 (H26.5.19)

大地みらい信用金庫 地域みらい創造センター

根 室 管 内										釧 路 地 区															
水	◎根室管内水揚量は29千tで前年比2.0%増加、金額は64億円で同0.3%の微減。 ①根室管内総水揚高(各年1~3月)										◎釧路港は遠洋底曳網漁業が今期水揚低調。厚岸港は数量・金額ともに前年実績を上回る。 ①釧路港総水揚高(各年1~3月、前年比・%)														
	根室市		根室管内3町			根室管内合計					全 体					(うち、スケツ)									
		数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減		数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減	単価(円/kg)						
	H26	9,651	2,695	19,766	3,772	29,418	+2.0%	6,468	▲0.3%	H26	17,766	▲35.3%	1,563	▲18.4%	15,253	▲36.9%	1,026	▲26.3%	67						
	H25	10,479	2,669	18,358	3,816	28,837	+13.6%	6,486	+10.9%	H25	27,445	+20.6%	1,916	▲3.4%	24,155	+36.2%	1,393	+22.1%	58						
	H24	10,944	2,970	14,435	2,876	25,379	▲10.1%	5,847	▲11.0%	H24	22,755	+29.9%	1,985	+26.6%	17,734	+24.3%	1,141	+59.3%	64						
	H23	10,449	2,880	17,782	3,685	28,232	▲28.0%	6,566	+0.1%	H23	17,521	▲21.5%	1,567	▲36.6%	14,269	▲23.9%	716	▲59.2%	50						
	H22	11,360	2,787	27,861	3,774	39,221	▲1.1%	6,561	▲0.1%	H22	22,319	▲30.5%	2,473	▲33.0%	18,742	+46.8%	1,756	+48.7%	94						
	②スケツウダラ漁(羅臼、各年1~3月)					③ホタテ漁(野付・標津、各年1~3月)					②釧路港魚種別水揚(H26年1~3月)					③厚岸港水揚高(各年1~3月)									
		数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)	魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減							
H26	3,984	+28.6%	462	116	12,624	+2.6%	2,366	187	スケツ	15,253	▲36.9%	1,026	▲26.3%	H26	706	+18.3%	439	+4.4%							
H25	3,097	+5.4%	339	110	12,302	+52.0%	2,606	212	マダラ	1,760	▲26.8%	344	+9.5%	H25	597	▲4.4%	420	▲7.7%							
H24	2,939	+70.9%	326	111	8,091	▲21.3%	1,687	209	ホッケ	25	▲72.5%	14	▲49.2%	④厚岸港魚種別水揚(H26年1~3月)											
・ホタテ漁は数量12,624tで前年比2.6%増加。平均単価は同11.8%減少で187円/kg。 ・野付・標津コマイ漁は3年連続で漁獲不振。今季はさらに落ち込み前年比72.5%減少。										④コマイ漁(野付・標津、各年1~3月)					魚種					数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減		
					数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)	イカ	18	▲73.9%	2	▲58.5%	あさり	137	+26.1%	91	+39.1%							
					H26	145	26	179	カレイ類	179	▲22.2%	55	▲18.8%	かき	102	+12.7%	95	▲7.7%							
					H25	528	55	105	赤物	31	+29.2%	33	+44.5%	つぶ	38	▲4.7%	33	▲13.1%							
									その他	500	+6.4%	85	+4.4%												
産	◎管内生乳生産は、79万トンで前年比3.4%と大きく減少。 ○管内受託生乳生産量(年度別)										◎釧路港水揚 ○厚岸港水揚														
	乳量(t)		前年比		○生乳生産(25年度)					1~3月全体の水揚は、数量17,766tで前年比35.3%増加、金額は15億63百万円で同18.4%減少。					1~3月全体の水揚は、数量706tで前年比18.3%増加、金額は439百万円で同4.4%増加。										
	25年度	791,020	▲3.4%	・25年度管内生乳生産は、7月後半から前年実績を下回り、以降低調な生産量が続き、年明け後3月までは前年比落ち込み幅が一層拡大。餌となる牧草品質の不良、配合飼料価格の高騰から給餌量の抑制、天候不順による飼育環境の悪化、離農による戸数の減少など、複合的な要因。年度総生産量は前年比3.4%減少の791千tで近年にない落ち込み。釧路地区も同様の生産状況で25年度総生産量が527千tと前年比2.1%の減少。25年度全道生産量は3,758千tで前年比1.7%減少。道内では十勝地区のみ前年実績を維持し、他地区すべては減少。					・遠洋底曳網漁業の水揚げがこれまでのところ低調。					・魚種別でみると、主要魚種のあさは大震災による漁場被害から回復し、数量は前年比26.1%の増加。平均単価も同アップし、金額は同39.1%増加。											
	24年度	819,021	+1.6%	・25年度根室管内の総乳代単価は84.25円/kg(前年度84.31円/kg)。					・魚種別にみると、主力のスケツウダラは数量15千tで前年比36.9%減少、金額は10億26百万円で同26.3%の減少。					・かきは、数量で前年比12.7%増加したが、昨年暮れから成長が思わしくなく平均単価はダウン、金額は同7.7%減少。											
	23年度	806,167	+0.9%	○道内主要地区別(25年度:H25.4~H26.3)					・マダラは数量で前年比26.8%減少したが魚価高で金額は同9.5%増加。ホッケ、イカは数量・金額ともに前年比大幅減少。																
	22年度	798,595	▲1.5%	乳量(t)		前年比		○道内主要地区別(25年度:H25.4~H26.3)																	
	25年	10月	▲6.6%	11月	▲5.1%	12月	▲4.1%	全道					3,758,897					▲1.7%							
	26年	1月	▲4.7%	2月	▲5.6%	3月	▲5.7%	釧路					527,858					▲2.1%							
											十勝					1,076,239					0.0%				
											北網					561,852					▲1.1%				
農	◎25年度の根室市場は取引頭数、金額ともに前年比増加。別海市場は取引頭数は前年比減少し金額は同増加。 ○根室市場取引高										◎平成25年度生産量は市内2工場で747千tと前年比0.6%増加。 ○需給及び操業環境														
	取引頭数(頭)		前年比		金額(百万円)		前年比		単価(千円)		取引頭数(頭)		金額(百万円)		・釧路市内2工場における第4四半期の生産量は、合計で189千t、前年同期比8.2%増加。用途別でみると、新聞用紙は79千tで前年比4.2%減少したものの、印刷用紙は4.7千tで同11.9%の増加、段ボール原紙は91千tで同15.2%増加、産業用紙は14千tで同57.6%増加。駆込み需要の影響で産業用紙、段ボール原紙、印刷用紙の動きは活発。										
	25年度	43,127	+3.0%	7,864	+18.6%	182	25年度	11,196	1,505	・25年度の生産量合計では747千t、前年度比0.6%増加。用途別でみると、新聞用紙は323千tで前年比8.5%減少、印刷用紙は21千tで同26.7%増加、段ボール原紙は354千tで同3.2%増加、産業用紙は48千tで同4.8倍。															
	24年度	41,882	▲5.1%	6,628	▲8.4%	158	24年度	12,545	1,296	◎平成25年度の観光客入込み総数は1,128千人で前年比5.4%増加。 ○平成25年度 主な観光スポットでの観光客入込み動向															
	23年度	44,151	+3.5%	7,235	▲1.6%	164	前年比	▲10.8%	+16.1%	・航空(道外)260千人(前年比+6.0%)。航空(国際)10千人(同2.2倍)。阿寒湖遊覧船99千人(同+11.9%)。MOO633千人(同+2.4%)。湿原展望台69千人(同+2.0%)。丹頂鶴自然公園55千人(同+30.6%)。															
	○種類別価格(根室市場)					H25年/10月	11月	12月	H26年/1月	2月	3月														
	初生ホルスタイン(単位:千円)					37.3	37.2	40.1	43.1	46.0	54.8														
	肉牛ホルスタイン(単位:千円)					101.9	99.9	105.7	129.0	133.7	141.8														
	家畜取引	◎輸入は生鮮魚介類が前年比増加。(26年1~3月貿易実績・根室税関支署発表・0内前年同期比)										◎輸出は前年比増加、輸入は同減少。(26年1~3月貿易実績・釧路税関支署発表・0内前年同期比)													
		【総額】1,589百万円(+5.4%)...外国貿易船の入港隻数109隻(前年比▲7.6%)										【総額】170億27百万円(▲11.6%)...釧路港外国貿易船入港隻数73隻(前年比+11隻、+17.7%)													
【輸出】25百万円(▲3.4%)...冷凍魚介類9百万円(▲14.3%)、輸送用機器9百万円(▲28.6%)										【輸出】17億89百万円(+12.7%)...鉄スクラップは前年比大幅増加。魚介類は同微減。															
【輸入】1,563百万円(+5.6%)...生鮮魚介類1,498百万円(+2.5%)										【輸入】152億38百万円(▲13.8%)...主要輸入品である飼料用原料は前年比微減、石炭は同増加。															
・輸出...冷凍魚介類・輸送用機器の金額は前年比大幅減少。										・魚介類540百万円(▲1.8%)、紙類・同製品94百万円(+50.3%)、その他1,155百万円(+18.5%)															
・輸入...生鮮魚介類の金額は前年比微増。冷凍魚介類は全減。										・魚介類199百万円(▲56.1%)															
生鮮魚介類はカニ(127百万円、32.8倍)、活ウニ(1,369百万円、▲4.9%)、										・飼料用原料7,865百万円(▲4.3%)・化学肥料用原料1,845百万円(▲54.2%)															
冷凍魚介類は実績なし。その他65百万円(131.2倍)。										・石炭2,399百万円(+24.6%)・丸太材196百万円(全増)・ウッドチップ893百万円(2.3倍)															
貿易																									

# 根 釧 の 経 済 概 況 (26年3月まで)

No.2 (H25. 5.19)

大地みらい信用金庫 地域みらい創造センター

	全 国				全 道				根 室					釧 路																																				
住宅着工戸数	◎25年度4～3月は987千戸で前年比10.6%増加。4年連続の増加。利用別内訳をみると、持家、貸家、分譲は前年比増加。				◎25年度4～3月は34,967戸で前年同期比1.6%減少。利用別内訳をみると、貸家、分譲が前年比減少。				◎25年度4～3月は122戸で前年同期比50戸、69.4%の増加。利用別内訳をみると、持家、貸家が前年比増加。 ○根室市住宅着工戸数					◎25年度4～3月は934戸で前年同期比174戸、22.9%の増加。利用別内訳をみると持家、貸家が前年比増加。 ○釧路市住宅着工戸数																																				
	25年度4-3月計		987,254		前年比		+10.6%		25年度4-3月計		34,967		前年比		▲1.6%		25年度4-3月計		戸数(戸)		934		前年比(戸)		+174		前年比		+22.9%																					
	(内訳)		持家		+11.5%		貸家		+15.3%		(内訳)		持家		+10.4%		貸家		▲7.4%		26年 3月		39		+3		+8.3%		26年 3月		53		+24		+82.8%															
			給与		▲10.9%		分譲		+3.8%				給与		+45.0%		分譲		▲11.1%		" 2月		65		+48		3.8倍		" 2月		65		+48		3.8倍															
	(月別)		26年 3月		69,411		▲2.9%		" 3月		2,421		▲4.5%		25年 12月		16		+13		5.3倍		25年 12月		129		+42		+48.3%		25年 12月		129		+42		+48.3%													
			" 2月		69,689		+1.0%		" 2月		1,322		▲11.6%		" 11月		5		▲8		▲61.5%		" 11月		101		+24		+31.2%		" 11月		101		+24		+31.2%													
			" 1月		77,843		+12.3%		" 1月		1,266		▲10.0%		(年別・利用別)		持家		貸家		給与		分譲		合計		前年比(戸)		(年別・利用別)		持家		貸家		給与		分譲		合計		前年比(戸)									
			25年 12月		89,578		+18.0%		25年 12月		3,553		+22.8%		25年度 4～3月		56		66		0		122		+50		25年度 4～3月		418		473		5		38		934		+174											
			" 11月		91,475		+14.1%		" 11月		2,520		▲28.3%		24年度 4～3月		35		23		14		0		72		▲15		24年度 4～3月		380		321		3		56		760		+59									
			" 10月		90,226		+7.1%		" 10月		3,612		▲16.1%		23年度 4～3月		36		51		0		87		▲11		23年度 4～3月		368		285		0		48		701		▲40											
公共工事請負高	◎25年度は15.6兆円で前年比21.5%増加。月別で見ると、25年度に入り4月から3月まですべて前年同月実績を上回る。				◎25年度は1兆214億円で前年比20.7%増加。発注機関別に見ると、国、道、市町村いずれも前年比増加。				◎25年度は32,677百万円で前年比32.6%増加。工事種類別で見ると、主要となる一般土木は前年比64.6%と大きく増加、一方建築は同18.9%減少。					◎25年度は56,354百万円で前年比32.4%増加、2年連続前年実績を上回る。主要工事である一般土木は前年比47.3%と大きく増加、一方建築は同減少。																																				
	○月別		工事請負契約額(億円)		前年比		+23.5%		○年度別		前払保証請負額(百万円)		前年比		+20.7%		○年度別		前払保証請負額(百万円)		前年比		+32.6%		○年度別		前払保証請負額(百万円)		前年比		+32.4%																			
	26年 3月		22,944		+23.5%		25年度		1,021,423		+20.7%		25年度		32,677		+32.6%		25年度		56,354		+32.4%		26年 3月		10,912		+3.5%		24年度		846,413		+7.6%		24年度		24,651		+10.2%		24年度		42,564		+7.4%			
	" 2月		7,917		+11.2%		24年度		786,883		▲8.1%		24年度		22,367		+9.7%		23年度		39,643		▲10.9%		" 1月		11,049		+7.6%		23年度		786,883		▲8.1%		23年度		22,367		+9.7%		23年度		39,643		▲10.9%			
	25年 12月		12,377		+7.8%		【発注機関別】		(平成25年4月～26年3月)		国		402,920		+47.6%		【工事種類別】		(平成25年4月～26年3月)		【工事種類別】		(平成25年4月～26年3月)		一般土木		23,933		+64.6%		【工事種類別】		(平成25年4月～26年3月)		一般土木		31,184		+47.3%											
	" 11月		14,129		+11.9%		道		226,466		+10.6%		道内市町村		273,790		+16.7%		舗装		921		▲11.9%		舗装		5,302		3.6倍		舗装		7,105		▲28.5%		舗装		5,302		3.6倍									
	○年度別		25年度		156,075		+21.5%		道内市町村		273,790		+16.7%		建築		3,356		▲18.9%		建築		7,105		▲28.5%		24年度		128,432		—		独立行政法人		58,858		▲22.3%		電気		797		▲66.5%		電気		5,222		2.3倍	
			24年度		128,432		—		独立行政法人		58,858		▲22.3%		電気		797		▲66.5%		電気		5,222		2.3倍		※推定方法の変更により24年より新データで公表				地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍			
			23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		◎25年度倒産件数は10,102件で前年比5.7%減少、負債額は27,473億円で前年比6.2%減少。5年連続の減少。		◎25年度倒産件数は298件で3年ぶりに減少。一方、負債額は5,639億円で前年比6.2倍の大幅増加。		◎25年度根室管内倒産件数は2件、うち根室市は1件でいずれも前年比減少。負債額は根室管内、根室市ともに前年比大幅減少。					◎25年度釧路管内倒産件数は20件、うち釧路市は16件でいずれも前年比減少。負債額は釧路管内で前年比増加、釧路市同減少。														
			23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		○年度別推移		(金額単位:億円)		○年度別推移		(金額単位:百万円)		○年度別推移		【根室管内】		【うち、根室市】		○年度別推移		【釧路管内】		【うち、釧路市】					
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		各年度		件数(件)		前年比		負債額		前年比		各年度		件数(件)		前年比		負債額		前年比						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		25年度		10,102		▲5.7%		27,473		▲6.2%		25年度		298		▲22.2%		563,979		6.2倍						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		24年度		10,710		▲6.3%		29,291		▲25.2%		24年度		383		+9.1%		90,422		+1.4%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		23年度		11,435		▲0.5%		39,165		▲14.1%		23年度		351		+2.9%		89,154		▲9.0%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		22年度		11,496		▲10.6%		45,573		▲35.1%		22年度		341		▲1.4%		97,967		▲35.3%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		21年度		12,866		▲2.8%		70,214		▲48.6%		21年度		346		▲30.0%		151,369		▲41.0%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		20年度		13,234		+16.8%		136,709		2.5倍		20年度		494		+39.9%		256,763		+15.2%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		◎25年度10～12月期の延宿泊客数は、前年同期比30.6%増加。国籍別では、第1位が台湾続いて中国、韓国と続き上位3か国で全体の4割を占める。		◎25年度10～12月期の延宿泊客数は、前年同期比55.9%増加。国籍別では、第1位が台湾で全体の35%を占めている。				◎25年度上期の延宿泊客数は、2,442人で前年比9.5%増加。国籍別に見ると、ロシアが38%と最も多く、次いで、台湾、香港と続く。				◎25年度上期の延宿泊客数は、36,903人で34.6%増加。国籍別に見ると、台湾が46%と最も多く、次いで香港、中国と続く。														
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		○四半期別推移		○25年10～12月期		国籍別構成比		○四半期別推移		○25年10～12月期		国籍別構成比		○25年度上期		国籍別		○25年度上期		国籍別						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		年・四半期		(千人)		前年比		国籍		シェア		年・四半期		(千人)		前年比		国籍		シェア						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		25年		10～12月		8,699		+30.6%		国籍		シェア		25年		10～12月		809		+55.9%		国籍		シェア		
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		7～9月		9,179		+30.9%		台湾		19%		7～9月		1,046		+81.7%		台湾		35%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		4～6月		8,768		+26.4%		中国		13%		4～6月		503		+44.7%		香港		16%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		1～3月		6,592		+15.6%		韓国		10%		1～3月		690		+21.4%		中国		12%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		合計(速報値)		33,240		+26.3%		アメリカ		9%		合計(速報値)		3,050		+51.6%		シンガポール		11%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		○年別推移		24年		26,314		+42.9%		タイ		6%		○年別推移		24年		2,012		+27.0%		その他		18%		
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		23年		18,420		▲34.8%		シンガポール		4%		23年		1,580		▲27.9%		その他		18%						
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		※22年より調査対象が拡充されたため単純比較不可																								
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		24年度		4,848		+30.9%		その他		391		16%		24年度		70,833		+54.2%		その他		3,194		9%		
		23年度		786,883		▲8.1%		地方公社		1,205		▲16.0%		管		327		+31.3%		管		2,070		2.2倍		23年度		3,705		▲15.9%		上期合計		2,442		100%		23年度		45,940		▲31.2%		上期合計		36,903		100%		